

令和6年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立川尻中学校
(川尻中学校区中学校区)

全国平均値との差

	国語	数学
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	+3.9	+5.5
令和5年度	+6.2	+6.0
令和4年度	+1.0	−4.4

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 本校 62 % 全国 58.1% 県 58 % 話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方 我が国の言語文化	重点課題	◎表現の効果を考えて描写をするなど、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫して書くことに課題がある。〔3〕(四)正答率 42.9) 全国平均との差−6.4 ◇文章と図を関連付けて考えることに課題がある。
	改善の方策	◎自分の考えを伝える場面で、表現の工夫とその効果を意識させ書く学習活動を設定する。 ◇文章中の図の役割を考えたり、イメージマップを使って考えを整理したり表現したりする学習活動を設定する。
	検証	◎◇定期試験、実力テストにおける全国学力の類似問題 (第9学年) 目標 75%→結果 77.3% (第4、6学年) 目標 80%→結果 83% (第5、6学年) 目標 88%→結果 84%
数学 本校 58 % 全国 52.5% 県 52 % 数と式 図形 関数 データの活用	重点課題	◎事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を、式やグラフを用いて数学的に説明することに課題がある。〔8〕(2)正答率 17.9%) ◇算数・数学用語を用いて説明することに課題がある。
	改善の方策	◎解答を求めるだけでなく、求め方を説明・記述し、記述を見直す活動を多く取り入れ、数学的な表現を正しく使って説明する力をつけていく。 ◇算数・数学用語を用いて説明・記述する機会を多く設定する。
	検証	◎◇全国学力学習状況調査類似問題〔8〕(2) 目標 70%→結果 74.5% (1学年 12月 2学年 10月 3学年 2月)

【来年度に向けて】
基礎学力を確実に身に付けさせる中で、引き続き各教科の重点課題を意識し授業改善をする。その中で各教科の重点課題に対して、効果的であったと考えられる改善の方策を確認し、継続した指導を組織的に行っていく。